

部局名	安全環境部	所属名	生活安全課	所属長名	宍倉 泰雄	電 話	483-1151 内線：3110
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	------------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	9043		事務事業名称	交通災害共済管理費						短縮コード	経常		臨時	9043
予算区分	会計	15	交通災害共済事業特別会計	款	01	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		八千代市交通災害共済条例、同施行規則、八千代市交通遺児手当支給条例、同施行規則							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
昭和43年の交通災害共済制度の施行により業務が発生														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	03	安全・環境共生都市をめざして							
平成17年6月30日交通災害共済制度廃止					大項目（節）	01	市民の安全							
					中 項 目	04	交通安全							
					小項目（施策）	01	交通安全活動等の推進							
					細 項 目	03	交通事故被災者対策							
				実施計画の計画事業										
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	運営にかかわる経費							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成17年度に実際に行ったこと： 生活保護者及び小学校新入学児童分に係る事務処理のための臨時職員の雇用を行った							
	※平成18年度に計画していること： 平成17年6月30日交通災害共済制度廃止							
意図 （何を狙っているのか）	交通災害共済業務がつつがなく運営できる。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	被害から立ち直るきっかけをつくる。							
区 分				単位	16年度	17年度		18年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	業務にかかわる経費	円	2,123,748	160,000	148,850	0	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	一般会計繰入金の該当者数	人	3,045	3,488	3,340	0	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	交通災害共済加入率	%	10.7	2.5	2.2	0	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	9043	事務事業名称	交通災害共済管理費				所属名	生活安全課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			交通災害共済制度の廃止			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☒ 廃止								
☐ 休止								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			交通災害共済制度の廃止	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☒	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
特になし	

所属長コメント	交通災害共済制度の施行により業務が発生し、円滑な事務処理を行うため臨時職員を雇用し業務を行ってきたが，平成１７年６月３０日付制度廃止と同時に事業も終了した。	
評価調整委員会意見	☐ 改革改善して継続	・所期目的を達成していることにより廃止とすべき。 ・廃止決定事業。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
☐ その他		
☒ 廃止		
☐ 休止		
☐ 現状のまま継続		